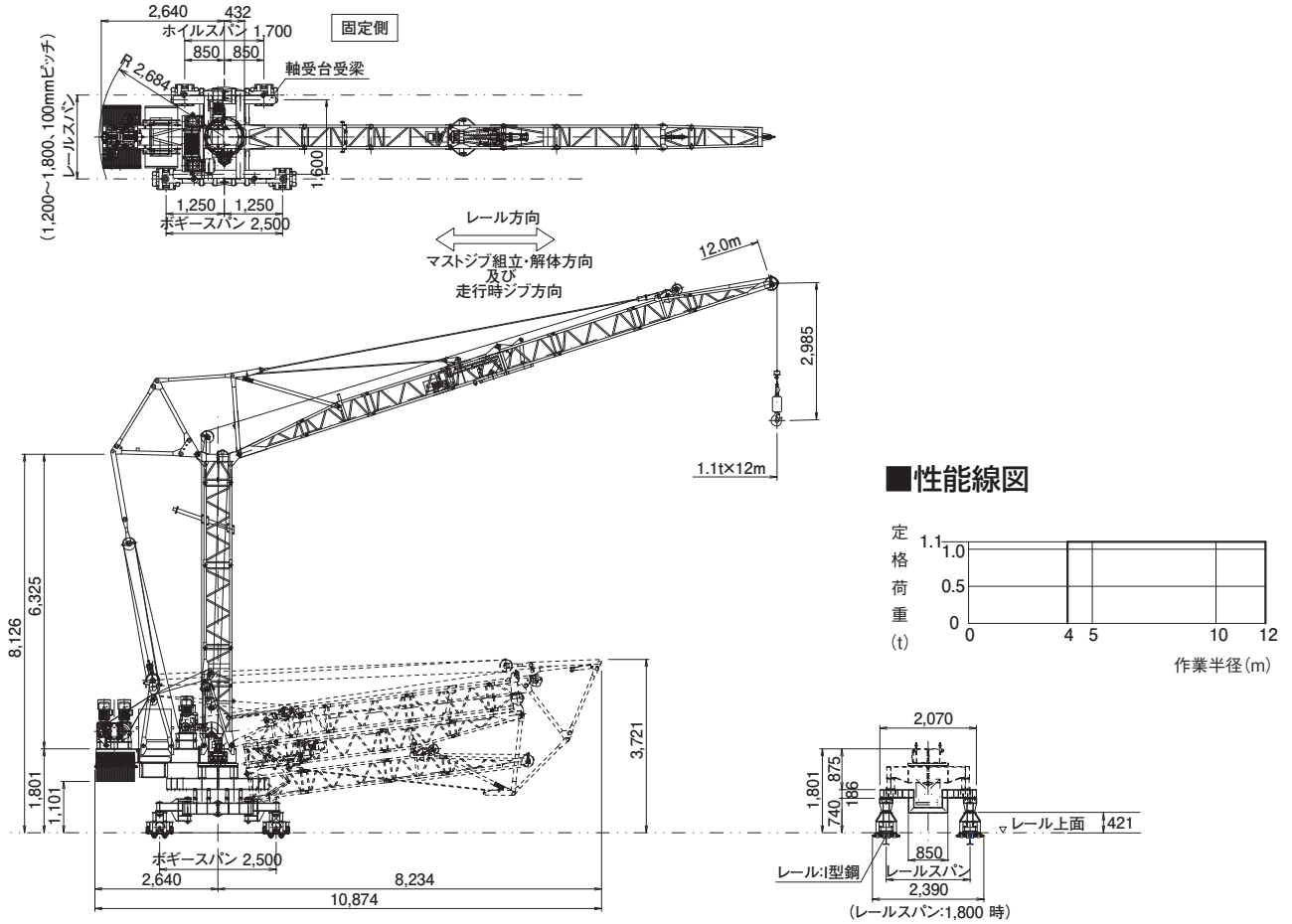
OJ-13N 曲線走行式　小川製作所

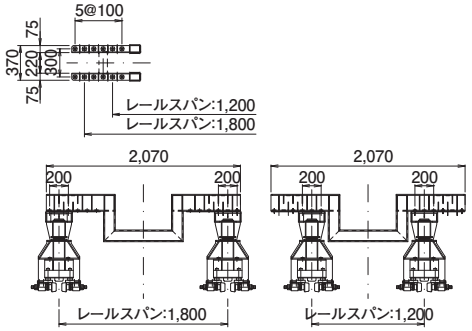
定格荷重（t）　1.1
作業半径（m）　12
最大揚程（m）　250

■主要寸法図（単位：mm）

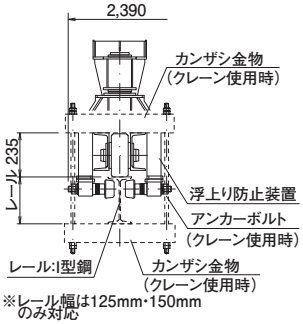


■性能線図

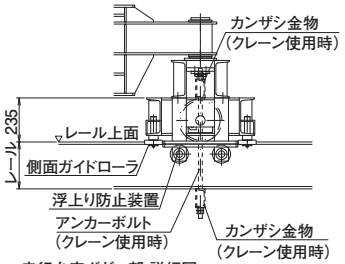
※下記平面図は、上記図の倍尺とする



※左右の取付位置により 1,200～1,800にて調整（100ピッチ）
走行台車梁部 詳細図



※レール幅は125mm・150mmのみ対応



走行台車ボギー部 詳細図

※機番により
レール幅175mm対応可能
（ボギースパン2,700）

■最大輪荷重（設置高さ：GL＋250.0m）

レールスパン(mm)		1,200	1,300	1,400	1,500	1,600	1,700	1,800
作動時	最大圧縮力	96.481 KN	93.017 KN	90.131 KN	87.701 KN	85.635 KN	83.866 KN	82.339 KN
	最大引抜力	-40.312 KN	-36.848 KN	-33.961 KN	-31.531 KN	-29.466 KN	-27.696 KN	-26.169 KN
地震時	最大圧縮力	99.975 KN	96.246 KN	93.139 KN	90.523 KN	88.300 KN	86.395 KN	84.751 KN
	最大引抜力	-47.270 KN	-43.541 KN	-40.434 KN	-37.819 KN	-35.595 KN	-33.691 KN	-32.047 KN

注意事項

- レールスパンは平行で一定であることが条件となります。
- カーブでレールスパンが広がる場合は台車ベースビーム固定側を内側に配置して下さい。
- カーブでのレールスパンの変化は200mmまでとしますが、事前確認が必要です。
- 90度以上のカーブは曲がれない場合があります。
- クレーン移設時にはジブ方向はレール方向に限定されます。
- クレーン使用時には必ずアーム固定ピンを取り付け、走行時には必ず取り外してください。
  （アーム固定ピン取り付け位置は内側となります）
- クレーンの作業はレールの直線部分のみとします。
- クレーン使用時には必ずカンザシ金物にてクレーン本体をレールに固定して下さい。
- カンザシ金物の設置位置は車輪上面となります。

※カーブ部での揚重作業は不可となります。

■仕　様

速度	巻上	0 ／ 1.1 t	50 ／ 25 m／min
	起伏	100 sec	
	旋回	0.046 rad／sec（0.44 rpm）	
	ジブ屈伸	145（120）sec	
電動機	巻上	3.7 KW × 2	
	起伏	1.5 KW × 2	
	旋回	0.4 KW	
	ジブ屈伸	0.75 KW	
電源		200（220）V　50（60）Hz	
操作方法		有線レバー操作	
安全装置		過荷重制限・過巻上制限・起伏制限 旋回制限・ジブ屈伸制限	

（　）内数値は、60Hzを示す。